

# 【給付-学部生】奨学金継続願の提出手続きについて(概要説明)

## 「奨学金継続願」

翌年度以降も、奨学金を利用する意思を確認する手続きです。  
学業成績等によっては、奨学生としての資格を失うこともあります。

「奨学金継続願」を期限までに提出しないとどうなりますか？

2023年4月以降の奨学金は、振込みが停止となります。

奨学金の継続を希望しない場合、どうすればいいですか？

▶ **継続を希望しない方も、スカラネット・パーソナルから手続きが必要です。**

「奨学金継続願」を入力する際に、『D 奨学金振込みの継続の確認』は

◎ 奨学金の継続を希望しません を選択してください。

★ **ただし、給付奨学金は、本人の希望で「辞退=やめること」ができません。**

⇒ 「(本人都合による)停止」となり、2023年4月以降も在籍報告等の手続きは必要です。

継続を希望しない方は、一度奨学金窓口にご連絡ください。

奨学金の継続を希望する場合、どのように手続きすればいいですか？

Step 1 スカラネット・パーソナルで  
「給付額通知」の内容を確認  
(<https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp>)

Step 2 「『給付奨学金継続願』  
入力準備用紙」を記入

Step 3 スカラネット・パーソナルから  
「給付奨学金継続願」を入力

Step 4 「授業減免の対象者の認定  
の継続に関する申請書」を  
奨学金窓口へ提出

▶ 支援区分の見直しによって「支援対象外」となった方も  
継続願の提出は必要です。

・ 提出(入力)する前に、各設問の注意書きをよく読み、  
回答を下書きしておくとう入力がスムーズです。

### 【入力期間】

**2022年12月15日(木)～2023年1月20日(金)**

### 【提出期限】 **2023年1月20日(金)**

郵送で提出する場合は記録に残る方法でお送りください  
〒662-8505 西宮市岡田山4-1  
神戸女学院大学 学生生活支援センター 奨学金窓口 宛

### 【注意事項】

- ◆ 複数の奨学金を併用している方は、  
それぞれの奨学生番号について「継続願」の提出が必要となります。
- ◆ 入力完了後に表示される【入力内容確認画面「奨学金継続願情報一覧」】を必ず印刷  
(または画像を保存)してください。
- ◆ 提出完了後に表示される【受付番号】を必ず印刷(または画像を保存)し、  
受付番号を「『奨学金継続願』入力準備用紙」に記入してください。

# スカラネット・パーソナル (https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp) ログインの仕方

スカラネット・パーソナルへようこそ  
(スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 転居、改姓、勤務先変更等の届出ができます。
- 繰上返還の申請ができます。
- 在学猶予願、在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧、確認ができます。
- 奨学金減額返還願、奨学金返還期間短縮願の作成・印刷ができます。
- 体験サイトについて
- スカPSに關するご案内

平成31年4月より新たに追加された機能

- 最低返還月額申請 (所定運動返還方式選択) ができます。

現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

ログイン・新規登録

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO  
Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

ID・パスワードがわかる方

新規登録をする方

ID・パスワードがわからない方

ユーザID: [ ] パスワード: [ ]

ログイン

ユーザIDとパスワードの登録をしていない方

スカラネットPSに登録していただく。【新規登録】ボタンを押してください。

新規登録

ユーザID・パスワードを忘れた方は、下の「ユーザID・パスワードを忘れた場合」ボタンを押してください。

ユーザID・パスワードを忘れた場合

インターネット Explorer

日本学生支援機構  
JASSO  
Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

前回ログイン日時: 20XX年01月08日 12時00分00秒

ログアウト

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種印刷・届上 奨学金継続願提出 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この届出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な届出です。必ず学校の定めた期限内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

＜貸与型奨学生のかたへ＞

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後は毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額(予定)等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人(平成21年度以前採用者は連帯保証人のみ)にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者(後見人)にも内容を確認してもらってください。

＜給付型奨学生のかたへ＞

学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求められることがあります。

継続願

6XX04999999 (提出済: 継続希望)

8XX04999999

貸与額通知1

貸与額通知2

継続願の入力開始

「貸与額通知」を確認

## ◆ スカラネット・パーソナル未登録の方は、新規登録をしてください。

(注) アカウント登録をただけでは、継続願を提出したことにはなりません。

## ◆ ユーザID・パスワードは、奨学金申込時に設定したものではありません。

ID・パスワードがわからない方は、【新規登録】または【ユーザID・パスワードを忘れた場合】をクリックしてください。

## 「給付奨学金継続願」提出後の流れ

日本学生支援機構にて、提出された継続願の内容と学業成績等に基づいて審査が行われ、給付奨学生として翌年度も継続できるかどうか判定されます(適格認定)。

審査結果については、大学(奨学金窓口)までお問い合わせいただいてもお答えできません。

翌年度の奨学金初回振込日は2023年4月21日(金)です。この日に振込があれば「審査OK」です。

▶ 一部の方には、奨学金窓口より学業成績について確認をする場合があります。

確認が必要な方には、2023年3月上旬にActive!mail宛てにメールを送信します。

連絡がつかないということがないよう、まめにActive!mailを確認してください。

## 連絡方法

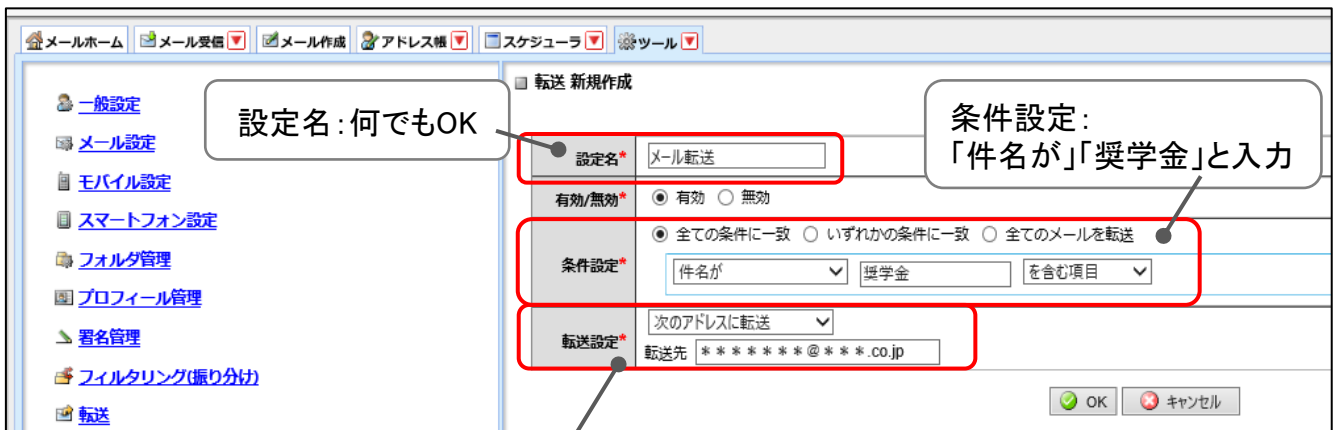
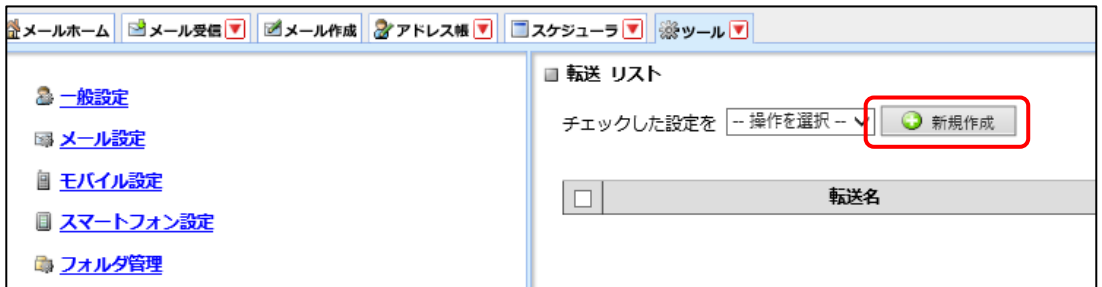
申請内容に不備がある、提出ができていない等、奨学金窓口から連絡することがあります。連絡手段として、主にメールや電話(0798-51-8595 または 8596)を使用します。

電話で不在着信があれば、折り返し連絡をお願いします。

メールはkc-netのアドレス(～@kc.kobe-c.ac.jp)に送ります。

常時kc-netのメールを見ない方は、個人のアドレスに転送等の設定をしておいてください。

## メール転送の設定方法 (Active!mailログイン後の操作方法)



転送設定:「次のアドレスに転送」  
転送先にご自身のメールアドレスを入力

## 「適格認定(学業等)」

提出された「給付奨学金継続願」の内容と学業成績等を総合的に審査し、給付奨学生としてふさわしいかどうかを判定することです。

- ▶ 認定区分や学業成績の基準について詳細は、  
本学ホームページ掲載の「適格認定について(給付奨学生用)」の説明動画をご確認ください。  
右記QRコードよりアクセスできます。



- ▶ 「給付奨学金継続願」を提出しても、  
判定結果によっては、必ずしも奨学金が継続されるとは限りません。
- ◆ 貸与奨学金より厳しい基準で認定されるため、貸与奨学金を併用している場合、  
貸与奨学金の振込は継続されても、給付奨学金の振込は打ち切られることがあります。
- ◆ (学業成績が著しく悪く)適格認定が適切でなかったことが判明した場合は、  
認定時に遡って、「廃止」または「停止」に処置を変更する可能性があります。
- ◆ 遡って処置の変更がされた場合は、  
その遡った期間に振り込まれた給付奨学金を速やかに返金しなければなりません。

学業基準で「廃止」とならないよう、  
学業にしっかり励んで良い成績を修めるようにしてください。